

議事概要記録

開催日時	令和5年7月15日(土) 15:00~17:00	開催場所	済生会和歌山病院7階 多目的ホール									
会議種別	令和5年度 第3回理事会	議長	神藤 洋次									
		書記	久保 光史									
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、田原 靖子、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 中尾 光孝、秋田 豊和、葛原 和紀、森下 陽子、大前 嘉良、山本 須美子、 藺田 豊、橋本 安貴子、藤谷 泰明、竹中 正人 計 16 名											
欠席者 <敬称略>	山中 拓哉	オプザーバー										
次 第												
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 7. タスク・シフトシェア指定講習会 8. 第62回近畿支部学会 9. その他 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物化学分析班 梅毒の検査状況に関するアンケート調査について 											
決議事項 及び 継続事項	<p>開催に先立ち田中会長よりご挨拶。</p> <p style="text-align: center;">報告事項</p> <p>1. 会長報告 日臨技・近畿支部について以下のとおり報告あり。</p> <p>日臨技関係</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">6月16日</td> <td style="width: 60%;">インボイス制度に関する説明会</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">Web</td> </tr> <tr> <td>6月17日</td> <td>日臨技近畿支部幹事会</td> <td style="text-align: right;">大臨技事務所</td> </tr> <tr> <td>6月24日</td> <td>日臨技総会</td> <td></td> </tr> </table>			6月16日	インボイス制度に関する説明会	Web	6月17日	日臨技近畿支部幹事会	大臨技事務所	6月24日	日臨技総会	
6月16日	インボイス制度に関する説明会	Web										
6月17日	日臨技近畿支部幹事会	大臨技事務所										
6月24日	日臨技総会											

7月7日 日臨技創立70周年法人化60周年
日臨技支部学術部門長連絡会議

ホテル雅叙園東京
Web

和臨技関連

6月6日 台風2号に関する豪雨災害調査

渉外関連

特になし

2. 常務理事会報告（別紙参照）

○支部幹事会報告

田中会長より報告（別紙議事録参照）

日時：令和5年6月17日（土） 13:00～15:00

会場：大阪臨床検査技師会事務所

プログラム

- ・各府県報告
- ・学術奨励賞受賞者への副賞について
受賞時の学会担当県が予算を準備することで一致。
- ・タスクシフト/シェア講習会について
開催時の各府県催行人数50名については変更なし。

- ・検体採取講習会について

8月19日、20日にグランキューブ大阪にて開催予定。

実務委員については大阪より5名と勝山支部長参加の予定。

その他2名近畿支部から参加要請。

（和歌山県は支部学会準備のため、免除）

- ・第63回近畿支部学会（大阪担当）

令和6年11月3日（日）、4日（月）

グランキューブ大阪 10階、11階を予定

- ・第74回日本医学検査学会（鳥取県担当 開催地：大阪）

令和7年5月10日、11日 グランキューブ大阪

近畿支部は参加、演題申込にてバックアップ

○日臨技報告

特記事項無し

○和歌山県関連事業について

わかやま健康と食のフェスタおよび和大祭でのHIV啓発事業の開催について

→事務局より、和歌山県健康対策課に開催について問い合わせ中。

○2023年（令和5年）近畿支部医学検査学会

学会実行委員会でも共有しているとおり、ランチョン・展示・広告等のメーカー申込状況が予測数を大幅に下回っている。引き続き、実行委員各自メーカーへの働きかけを進めることで一致。特にランチョンについては、

再度大手メーカーへ依頼。

○賛助会員申込状況報告

今年度現時点での申込数は 38 社と前年度申込数 46 社から 8 社減少。
改めて、前年度比較表作成の上確認。

○インボイス制度について

日臨技主催のインボイス制度説明会に、田中会長・丸澤経理部長、久保 3 名 Web 参加。（別紙資料参照）

日時： 6 月 16 日（金）17 時～18 時（ZOOM）によるオンライン
講師： 財務省主税局税制第二課消費税第二係 係長 島田力也 様
進行： 深澤恵治専務理事
ホスト： 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 2 階会議室
参加者： 都道府県臨床（衛生）検査技師会
日本臨床衛生検査技師会事務局

○その他

和歌山県病院協会シンポジウム発表に関連して、タスク・シフト/シェアに関する会員対象アンケート調査実施について森下理事より提案あり。
常務理事会として承認

3. 事務局報告

6 月 10 日	令和 5 年度施設責任者会議及び講演会	和臨技
6 月 10 日	令和 5 年度定時総会	和臨技
6 月 13 日	令和 5 年度役員名簿提出について	日臨技
6 月 15 日	第 28 回和歌山病院協会学術大会プログラム委員会の開催について	和歌山県病院協会
6 月 16 日	メディカル・スタッフ団体会長との懇談会の日程調整について	和歌山県病院協会
6 月 16 日	インボイス制度に関する説明会（Web）	日臨技
6 月 24 日	学術部合同研修会	和臨技
6 月 26 日	第 51 巻「会誌和臨技」投稿募集のお知らせ	和臨技

6月26日 会員の学術活動調査のお願い

和臨技

6月29日 2023年度「日本肝臓学会市民公開講座」後援名義について

日本肝臓学会 市民公開講座

7月10日 和臨技 臨床検査精度管理調査における参考値提供依頼
趣意書の発行について

血液分野

別途今年度、和臨技精度管理臨床化学試料の発注に関して、事務局側の手
続き不備により、例年使用の試料から急遽変更対応した経緯について説
明。

以上について報告。

4. 学術部報告

栗林学術部長より報告

○第23回学術部合同研修会 開催報告、決算報告

開催日時：令和5年6月24日（土）

参加者（実務委員4名を含め）72名

- ・症例検討 事前に配布した症例をグループで討議し設問に対する。
解答を発表。その後、出題者より症例の解説を行う。

症例提示 輸血検査部門より

和歌山県立医科大学付属病院 富坂 竜矢 技師
生物化学検査部門より

和歌山県立医科大学付属病院 平康 雄大 技師

- ・特別講演『人生の転機～いくつかの Turning point～』

講師： 橋本市民病院 診療技術部 臨床検査科
技師長 秋田 豊和 先生

○生物化学分析班 梅毒の検査状況に関するアンケート調査実施について
生物化学分析班班長 平康雄大

生物化学分析班では、和歌山県下の施設における梅毒の検査状況を把握
するために、アンケート調査を実施させていただきたいと考えておりま
す。令和5年度第2回生物化学分析班研修会にて集計結果を発表予定で
す。調査したい内容は下記の通りです。

- ・現在各施設での試薬使用状況(測定原理など)について
- ・RPR と TP 抗体の2法を行っているのかについて
- ・RPR もしくは TP 抗体が陽性となった後の検査室の対応について
- ・梅毒に関する RPR と TP 抗体以外の検査は実施しているかについて
- ・結果報告の方法について(コメント付記の有無など)
- ・結果の解釈に関する医師からの相談の有無について
- ・現在の梅毒流行状況の把握について

- ・現在の梅毒診療ガイドラインなどの判定基準の把握について

アンケート実施について審議事項として後ほど審議。

5. 経理部報告

報告事項なし

6. 各種委員会報告

① 公益事業活動

秋田理事より報告

令和5年度全国「検査と健康展」の開催準備について

企画書、予算書について日臨技事務局へ提出済み（別紙参照）

開催予定内容

日時：令和5年11月11日（土）10時～16時

場所：イオンモール和歌山

内容：臨床検査技師の一般市民への認知度・知名度の向上をはかる

臨床検査の説明と体験で、臨床検査に関心をもってもらうとともに、健康づくりにつながるよう、健診を啓発する。

臨床検査技師紹介コーナー：DVD 上映と養成校ブースで中高生に紹介

臨床検査と検査項目の紹介

検査項目の説明と相談

顕微鏡体験（2台）：血液・細胞診

超音波検査（2台）：頸動脈エコー体験（検査者および被検者）

乳房模型触診体験

その他

本事業は臨床検査技師のみで運用する。会場費は例年通り。

② 定款・渉外

報告事項なし

③ 災害対策委員会

本年度災害フォーラムの講師について選定中。

④ 精度管理委員会

I. 報告事項

令和5年度（第36回）和歌山県臨床検査技師会 臨床検査精度管理調査 年間予定表	
日程	内容
6/1（木）	募集要項HPへ掲載
6/26（月）	申し込み開始
7/13（木）	申し込み期限
8/21（月）	試料到着（手引書・フォト集JAMTQCシステム公開）
8/21（月）～9/1（金）	調査期間
9/1（金）	各施設からの結果入力期限
10/16（月）	精度管理調査願ひ各施設発行、施設別報告書、総括統計JAMTQCシステム公開
11/7（火）	精度管理調査願ひ回収期限
2/6（火）	報告書JAMTQCシステム公開、和臨技HPへ報告書JAMTQCシステム公開
2/17（土）	精度管理報告会

1.進捗報告

1) 申込状況 (2023/07/09 現在)

44 施設より申込あり。(昨年実績：46 施設)

2) 手引書・フォト集

JAMTQC システム設定完了。各担当者で調整、確認済み。副学術部長、班長の W チェックを全部門で完了済み。

3) 試料

生化学試料を JAMT ロールから L - スイトロール Plus(SHIMAZU)に変更。変更に伴う予算変更なし。

4) 試料梱包作業・発送

例年通り 8/20 (日) 和医大中検を梱包会場にお借りし、作業を実施する。

会場使用については、和医大神藤技師長より許可取得済み。

発送準備、試料準備、作業調整は平康技師指示に従い実施する。

5) 次年度(R6)より委員変更

①事務局；全般業務：【現】和医大：平康 雄大→【新】和医大：鈴木 誠也。

日臨技認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度_更新指定講習 A 区分申請関連：【現】和医大：和田 哲→【新】和医大：平康 雄大

②免疫血清；【現】橋本市民病院：前原 純→【新】日赤：河西 輝英
新任の鈴木、河西両名については、年度途中ではあるが、JAMTQC システムアクセス権限を付与。本年度運営を OJT 期間とし、次年度より実務に参画して頂く。

⑤ 会誌編集

橋本理事より報告

会誌和臨技投稿募集ならびに学術活動調査開始について報告

⑥ ホームページ

報告事項なし

⑦ 会報

葛原理事より報告

- ・ 6 月 22 日 会員 413 名へ発送。
- ・ 1 か所発行後、誤字判明と報告。
- ・ HP への会報掲載について

今回使用の株式会社ラクスルの著作権管理上、完成した会報そのもののデジタル掲載は認められない。
→今後もラクスルを利用するのであれば、作成の際に、HP 掲載用分を別途準備する必要あり。
念のため、ラクスル側に直接連絡の上、HP 掲載が困難か確認することで一致。

⑧ 月例行事予定表
報告事項なし

7. タスク・シフトシェア指定講習会

森下理事より報告

第4回目（和歌山市）

- ・開催日 2023年12月10日（日）確定（前日夜、準備作業）
- ・場所 和歌山ビッグ愛 12F 会議室（予約済み）
- ・時間 8:00～入室 8:30～受付開始 17:00 退室
- ・講師 味村俊樹先生ご依頼済み・看護師は未定
- ・実務委員（新規1名） 労災病院 根井技師に依頼済み
- ・広報 5月の行事予定～掲載中
- ・参加申込は和歌山県内の会員から開始し、申し込み状況を見て大阪府などに拡大する予定。9月～10月頃から申し込みを開始したい。

第5回目（和歌山市）

- ・開催日 2024年5月19日（日）確定（前日午後、準備作業）
- ・場所 和歌山県 JA ビル 11F 会議室（予約済み）
- ・時間 9:00～入室 18:00 退室
- ・講師 味村俊樹先生ご依頼済み・看護師は未定
- ・広報は、12月の講習会が終了してから実施予定

第4回の開催に向けて、看護協会への講師依頼状の発行準備について事務局へ依頼あり。

8. 第62回日臨技近畿支部医学検査学会

第9回実行委員会資料参照

審議事項

○生物化学分析班 梅毒の検査状況に関するアンケート調査実施について全会一致で承認。

記録作成	令和5年7月22日	氏名	久保 光史	提出	令和5年7月22日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可